

種別： 男子 **大会名** 平成18年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会 **第41回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会** 試合番号 42

試合日：平成18年8月8日	第4日目	第2試合	決勝	大阪府寝屋川市	寝屋川公園第一野球場				
開始時間	12時30分	終了時間	14時23分	中断時間	0時07分	試合時間	1時間46分		
(球審)	妻鳥 通信	(一塁塁審)	鴻野 敏和	(二塁塁審)	安川 正義	(三塁塁審)	古藤 弘	(副審)	吉本 茂樹

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
清風南海高等学校 (大阪)	1	0	0	0	0	1	0								2	5	1
千葉敬愛高等学校 (千葉)	0	2	1	0	3	0	x								6	8	3

チーム名	投手	捕手
清風南海高等学校 (大阪)	山田 昌樹・高田 一平・山田 昌樹	小林 大輝
千葉敬愛高等学校 (千葉)	山崎 大輔	田中 元喜

チーム名	本塁打	三塁打	二塁打
清風南海高等学校 (大阪)			戎野 和之
千葉敬愛高等学校 (千葉)		塩見 両	

(戦評) 千葉敬愛高等学校 全国制覇で喜びの涙！！

千葉敬愛高等学校は2回に大久保、冨、海寶の3本の内野安打で2点を挙げ、続く3回には林、塩見の三遊間ヒットで1点。5回にも塩見の三塁打と大久保の内野安打で3点を加えダメ押しした。

一方、清風南海高等学校も初回に先頭バッター戎野の二塁打と北村の一、二塁間のヒットで先制し、6回に塩見と中元の安打で1点を返したが、流れを引き込めず地元大阪での優勝の夢を断たれた。千葉敬愛は山崎の毎回奪三振の好投で18年ぶり2度目の優勝旗を手にした。



公式記録員 桑原 一夫  
戦評記載者 藤田 紀世